

第12回放射線量測定結果

岩槻支部

測定者:水野・渡邊・大明

実施日:10月30・31日・11月1日 天気:晴れ

* 上段に初測定の年度と値、下段に今年度の値を表示。
地上5cmで毎時1μSv(マイクロヘルツ)及び地上1mで
毎時0.23μSvが測定されたら除染の可能性あり。

場所	測定年度	測定値(単位:μSv) *		備考	測定日	
		地上5cm	地上1m			
加倉(北)交差点	高速道路下 砂利	2012	0.106	0.119	砂利	10/30
		2023	0.093	0.082		
岩槻駅西側	裏ガード入口	2012	0.122	0.097	アスファルト・草	11/1
		2023	0.070	0.068		
	裏ガード中央	2012	0.108	0.097	コンクリート	11/1
		2023	0.092	0.098		
岩槻駅	東口看板下	2012	0.068	0.068	ブロック敷	11/1
		2023	0.069	0.056		
岩槻文化公園	テニスコート脇	2018	0.063	0.042	草地	10/30
		2023	0.046	0.047		
	村国山頂上	2018	0.061	0.041	石畳	10/30
		2023	0.059	0.041		
	砂場	2022	0.056	0.05	砂	10/30
		2023	0.052	0.048		
岩槻城址公園	電車乗降口前	2018	0.053	0.042	アスファルト	10/31
		2023	0.054	0.044		
	トーテンポール	2018	0.072	0.081	草地	10/31
		2023	0.054	0.045		
川通公園	ブランコ中央下	2018	0.066	0.044	草地	10/30
		2023	0.045	0.039		
	トイレ前	2018	0.053	0.044	ブロック敷	10/30
		2023	0.043	0.052		
南平野公園	看板下	2018	0.076	0.053	草地	10/30
		2023	0.050	0.049		
	池 柳木 根本	2018	0.047	0.052	草地	10/30
		2023	0.060	0.044		
東岩槻駅	南口エレベーター左	2019	0.043	0.040	タイル敷	11/1
		2023	0.046	0.045		
	北口エレベーター左	2019	0.054	0.050	タイル敷	11/1
		2023	0.039	0.041		
岩槻諏訪公園	ピエロ遊具前	2018	0.058	0.048	土	11/1
		2023	0.043	0.047		
	管理事務所看板下	2018	0.056	0.042	コンクリート	11/1
		2023	0.043	0.036		
慈恩寺親水公園	地図看板下	2018	0.047	0.039	土	10/30
		2023	0.045	0.049		
	滑り台降り口前	2018	0.049	0.046	砂・土	10/30
		2023	0.063	0.045		
北部工業団地記念公園	入口看板下	2018	0.078	0.049	草地	10/30
		2023	0.046	0.042		
	ベンチ脇	2018	0.054	0.052	土	10/30
		2023	0.052	0.047		
しらこぼと水上公園	岩槻側南側溝	2012	0.101	0.102	アスファルト	10/30
		2023	0.060	0.049		
	プール側フェンス外 百葉箱付近	2019	0.067	0.045	ブロック敷	10/30
		2023	0.069	0.050		
こぼと児童公園	シーソー前ベンチ	2020	0.056	0.057	土	11/1
		2023	0.054	0.049		
	東屋横の大木	2021	0.061	0.038	土	11/1
		2023	0.059	0.039		
くらぶルーム リアン	入口前	2021	0.067	0.063	タイル敷	11/1
		2023	0.066	0.056		

計測器 : さいたま市の各区役所より借りる
計測の仕方: 地上5cmと1.0mを2回計測して平均値を出す。(単位:μSv)

放射線量測定を終えて

今回初めて参加させていただきました。まず思ったのは、数値が基準値を下回っていて良かったということです。大明さんと車で岩槻のあちこちを回りましたが、ドライブ気分で楽しかったです。いくつか今まで行ったことのない公園にも行きましたが、子どもと来たら楽しそうな所でした。日頃放射線量の事をあまり意識していませんでしたが、子供の遊ぶ所は安全でなければいけないと、改めて思いました。今回参加したことをきっかけに、身近な問題として関心を持っていきたいと思えます。(渡邊敦子)

慈恩寺親水公園では、私たちが測定している時に声をかけてくれた方がいました。その方は東日本大震災時には栃木県内の会社にお勤めで、会社敷地内のあらゆる場所で放射線量を測ったが、特に雨どいの下は、かなり値が高かったと教えてくれました。1年にたった3日間の放射線量測定ですが、昨年に続き今年も当時の経験を話して下さる方に出会ったことに、驚きと共に、原発事故の影響の大きさと広がり改めて思いました。測定日は秋晴れで、紅葉の始まった公園がきれいでした。皆さんも、お近くの場所などを一緒に測定してみませんか？(大明知子)